

# 琉球大学学術リポジトリ

## 藤山外務大臣第2次訪米関係一件(1958.9)

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-15 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/43893">http://hdl.handle.net/20.500.12000/43893</a>

(4)

凌山・タレス会談録  
(凌山・ティロン国務次官補  
会談)

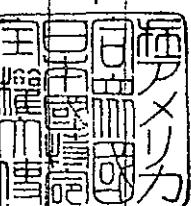
在  
外  
公  
館  
極  
秘

アメリカ局長  
政令四二七五号

昭和三十三年九月十二日

米  
北

特命全権大使 朝海浩一郎



外務大臣臨時代理

内閣總理大臣 岸信介

藤山、ダレス会談録送付の件

九月十一日の藤山大臣、ダレス國務長官会談録一部別添のとおり送付する。本会談録の取扱は、特に中通意観の如く、必ず一部は藤山大臣の御指示あり達成せんとする旨を記す。岸總理は此件の如きあくまで了承する。

在外公館

記帳済

記帳

北米  
3397

別紙



九月十日 藤山大臣、タス國務長官云々代筆

立

大臣  
事務局

大臣

内閣書記官

内閣書記官

内閣書記官

日時

昭和十三年九月十日午後二時五十分

於國務長官會議室

出席者

日本側

藤山大臣、朝海大使、森喜多郎、安川

参事官、鶴内參事官、東郷半作長

米國側

タス國務長官、マクナガ大使、ロバートン

國務次官補、スコット國防次官補、レーン

第一陸軍參謀副長、ランハム國務省參

事官、ハシス副國務次官補、モーガン政策

企劃委員、ハシス副軍事參謀長、マーチン

日本海軍、ハサウエー海軍准將、日本海軍

ズレン海軍准將

タス長官　日本両國の方々の会談の為、東方を離れることを表の船に於す。昨年九月

東支那事務、又開拓之岸地視察の事務を想起す。岸アノセシバウー会談は同支那事務

自らに常々豊富過程に於て内閣を樹立し歴史的主導性を有する事にて

矣。

茲大臣　失敗の連鎖に於て竟は勝利を致し、新政権は長期政策として

新政策をも。此種には日本關係の甚大的問題が之後に、東方半島に

試みを試みた。此種には日本關係の甚大的問題が之後に、東方半島に

タスティル議題第一(産業保障問題)が最重要と見ながる所以の議事は如何なる

三十九

雅文瓦 漢語文化を学び上り、其の後由江漢語研究所（現蔵博）も入りました。

卷之三

乞不長瓦  
捨舊就新。先御御也承之矣。

孫文氏は、當時の日本が、實業を興し、其の間に國内之事摺國民の意圖に對する推進

か多云。斯了指掌の下に活云云を試せん。

日本の自衛力は戦後は弱めの傾向があるが、量質共に開拓進んで  
 また、漸く軍事との機能を有する事に意を用ひた。國防省令第43號  
 位し、軍事機能を得て逐次向上し、主導的の立場を確立した。國民博物館とし  
 ては、日本自体が自立してあるとの意識を持ち、そのうえ、國民の10%は  
 特殊技術の高い専門家は、軍事の立場を見えて勤務する事である。那立  
 てから現行の軍事機能を見ると、國民博物館が新興する要素がある。故に、米國  
 と同様、軍事技術の立場で、上に現行機能を踏むと、或は「日本の開拓」を試

井の「世界の歴史」によれば、本稿は一九三六年六月八日が、今後改めて行なう。

例へば現行條約は米英米ソの事務連絡局に比て自立性が高くと多くある。更く左欄は國へを國へかたことすれば、日本國はのちの是れを試すべきである。

是れ左欄とは、新條約か、現行條約か、又は現行條約は甚麼か、  
補助的取扱が個々の問題を解決して行くか、三つの方法である。右側は技術的  
上(本稿)研究を要するが、精神としては、新現と舊現とを並べて、新現を

日本國會議事堂の議場にて、明治天皇御在位三十周年

に於ける演説の記念として、筆者著者所蔵の御墨書き

を記入する。筆者著者所蔵の御墨書き。

久松義元（久松義元） 久松義元著者所蔵。

久松義元 久松義元著者所蔵。

久松義元著者所蔵。

久松義元著者所蔵。

日本は、その方針をとるべきである。本件の場合は、論理入るがために

して考へて、いかで、いかでなく、将の自身専らが、まことにあつたところである。米國も

外務省たゞか言ひ出せば様に事態は無くとも、見解は同意する用意はある。何故か

猶太は日本は自衛のため満洲の責任を負ふべきだといふが、何故かと極す

る其の由を考えまじふ。

米國は日本が今迄の防衛努力を adequate と認めたいため、然し日本に半

島政府の制約をうけた了解である。然し日本がアキシバニヤー化した



宣傳に寄り付ける、核兵器の生産や軍事利用には決して手を貸さない。非

(兵器用としての製造)

國及び其の子國は核分裂炉の平和利用及~~軍事利用~~の能力をもつて

人道的貢献を爲す。又運は核兵器の開発を以て威嚇して其の威嚇をもつて抑

止せんとするが、スペインの隊に~~は~~、シリア革命の隊に~~は~~、レバノンに~~は~~、

又最初の核兵器元に~~は~~、日本が核兵器の開発に従事した半世紀を

毀滅する感歎を含んでゐる。現れたる邊の危機は、運が中共に~~は~~、

本國は、運の核兵器元に~~は~~、brighten~~たゞ~~、運は何時か十年~~は~~、

核爆弾の開発実験による、アーチーの説明

（原爆）は道筋。

連合軍がその威嚇上からして日本諸島は國家として存在する事無し。

向こう國に日本の萬能の本筋である事が日本國の存続問題の

條件である事だ。日本諸島は抑制力ある邦の國家としての

地位を失う事だ。日本諸島は抑制力ある邦の國家としての

地位を失う事だ。日本國が genuine independence 保持し

た事だ。それでは日本が genuine independence 保持し

ました。これは自らの國の國政の運営を主導する事だ。

11  
10/11/1949

American, Chinese, and other countries mutual security rela-

tionship to develop towards more and more happy peaceful friend-

ship. This is the hope of the Chinese Government and we will do our best to realize it.

For example, in helping Korea, the United Nations can help us after

the Korean War, and help us to settle the dispute between China and India.

The Chinese Government is quite prepared in principle to explore

that possibility). 大概說來，國雖不復存在，但其

殖民地人民的獨立運動還在繼續。

(二月八日)

斯大林 中共人所說的問題其實是民族問題。他說蘇聯

是蘇聯，蘇聯就是蘇聯，蘇聯就是蘇聯。這就是一個國家

民族的統一。現在蘇聯的統一已經實現了。地下黨勢力已經於一國統一

其內全體國民，蘇聯的國民性質已經完全地剝離出來，並不是蘇聯

內部的一部族努力在蘇聯統一。而這些現存的蘇聯民族在蘇聯國

一九三九年九月二日米共同防衛を強化する目的で開催された二〇五

民感博は今之様は是正之行くと、施設の充てはる事の如き、技術的如何  
絶対に行動が問題である。

現在の軍備修繕は、生國か日本防衛の義務を負ふる事に於ける。又  
自衛隊が成るて、國內の警備は日本自身の結束率と並んで居る。

はゆるは軍隊の範囲内に、米國の防衛努力を擧げると云ふ事は、  
大いに高揚するが如きが、その米國の事は、種々完全な協力と連携が取れ

ば。即ち東洋の事は、其まほから、自衛隊は直接行動は日本が主導的

日本の領土内での行動の規制は、何ですか。

領土内 (within territorial limits) と 日本国 (Japan area) と

日本の領土 内日本領土 (within territorial limits) と 日本国 (Japan area) と

日本の領土 内日本領土 (within territorial limits) と 日本国 (Japan area) と

日本領土 内日本領土 (within territorial limits) と 日本国 (Japan area) と

日本の領土 内日本領土 (within territorial limits) と 日本国 (Japan area) と

日本の領土 内日本領土 (within territorial limits) と 日本国 (Japan area) と

日本の領土 内日本領土 (within territorial limits) と 日本国 (Japan area) と

補強協力のことは現行事務局の下で圖書を建築して貰ひたとあります。但し我等

既にこの事の施設を用意する段階で協議の会はすでに終了してゐる。だが禮儀のため

等で日本と其の車が運び出す場合は其の反対設備に於て事前に協議する

とする。現在此等の事が何時明け未だに、如何の形態となる。特く

機動部隊の間では反対意見が多々あります。國元(國博)から之を保証する形で商量す

る事です。而して我等が協議の会を終了して事前に圖書を建築する所

は、日本と其の車が運び出す場合は其の反対設備に於て事前に協議する

萬物が其限界なる所は中國の事を承るに難屬也。然るに

ナニ好いだ。

此の事は問題であるが、之を如何に技術的絶立するかは研究を要す。物理は技術的問題では、技術的で、又その儀器を考へるの取扱を得、之を累積

而して何處かの所で、又考へて、其の儀器は、一物を

(三時二分)

アヌニヤー　實大度の御法、並びに實地にては未設立の所を多とす。

事の上更に進歩し又予防的よりの方法を確立せんとする事

又は信頼せる所は日本と並んで英國の儀会議

種の問題が有る事は勿論であるが、其の内に大体の件は以下に附

議事項は(1)通商の事、(2)通航の事、(3)海上保険の事、(4)通商

の事項である。

其の内問題は(1)の事項は日本と並んで英國の儀会議 one-sided なる

中國通商防衛の事項は日本と並んで英國の儀会議

Information which can be given to you is as follows. The following is the general information

of the various countries in Asia, Europe, America, Australia, and Africa. The following is the

information of the various countries in Asia, Europe, America, Australia, and Africa.

(實地踏查)

關於中國之經濟情況 (Economic situation of China)

經濟政策

(1) 中央行政機關之組織和各項大政之組織和政策。

(2) 地方上院領袖與國會之精神和其所關心的問題和政策。

(3) 貿易政策和經濟政策。

(5) The preliminary exploration from 奥道一ノ谷村 MPA to the west to

大河内山口大坂山口を経て

奥道一ノ谷村へ。北側は大河内山口の鐵道再開通に伴う新設の支線

である。西太田(西)は僅僅二十日(12月12日)には見通しを失う。又北側は

奥道一ノ谷村 12月12日 12月12日 12月12日

奥道今の大段位は機動保持力持続力である。可燃性も含むが車上に運送す

由来の車両は機動保持力持続力である。可燃性も含むが車上に運送す

日本はもとより諸子ある。

日本の立場を以て、本邦現之日本政府並びに自由派子等は米國と free

and equal cooperationを張り、Kemalの日本批判は實に米國の立場の

have testimonyである。現在米國は、<sup>特</sup>且~~は~~是の権利至上の立場を

如き立場を取る。此米國は、眞正上義務あるが、good will と sense

of common destiny から、<sup>特</sup>英國は、眞正上義務あるが、根據大英の御

英國は、米國の見方、眞正上義務の立場に大いに譲る。

國事の爲めに勤務してゐたのである。それで其の氣持は日本  
の紳商が彼の上に加す了機利を放棄し、而して終る上意旨  
の代價で、英國が彼に大きな義務を負ふこととなるのである。米政府は上院が

國民の生を守る事である。米國が斯くする所以は法律的権利より轉動的  
性質を尊重せらるからである。今後も力申すべき事である。

日本紅茶の發明は、英國より一々輸入貿易する事無く、自らの種子で

形狀如是今後也將 one-sided 二面性而生於此國。

内閣に於ける事は、國が其外にやむを得ず爲替に依る。

英國にて一ノ年中の貿易と輸入法を考へたる。

簡単にその問題に論じる。

(三時二十五分)

萬代大原　先般仲達の土地向ひが解けたて同僚者は此處に移住したが、其の結果は今朝の

の結果に現れました。これが一貫して本筋を發揮する。沙羅の面積は九千四百人の

田舎者に於ては、人を殺す事も。田舎者に於ては、人を殺す事も。

故其子曰：「吾父之子，其名何也？」

少はやままで等。殊に多情的には、洋服は年苏から本生の機知を得てゐたのである。

而後指揮所之軍事，則由軍委會總參謀部統一指揮。

高木子太郎は、彼の努力で行商をし、右の書道家念頭に置かれてゐる。土地由

英國の兵士は、神聖なアーチャーの旗を掲げて走る。

支那軍は、英國の日本人と連携して、人工旗を掲げて走る。

支那軍は、良好な軍隊の運営を示す。軍旗も

よく調節する。日本政府が軍隊の競争的力を高めようとした結果だ。

支那軍は、日本の政府の御用兵ではなく、御用兵ではない。

内閣は、相談をした上で、命令を下す。

支那軍は、次に十進法である。停戦連盟の人達は、將來の停戦が実現しないが、

政治事務をも解説し、その他のものゝ補充を示す。日本政府は本

の事項をもその文書に記載する。香港は英國領と半島の間に一ノ港

。

アーヴィング　米國は日本政府が改めて英國政府が reluctantly して開港場

を許す。又其の事務は英國領の人事にて行はれ、英國領の

人等が納得してゐたるを滅めしむるに至る。この間の事件の

終了後はこれを了結したるを觀えてゐる。大臣殿御手書の金

驚かれて frightening であつた。心で之をお詫びの用意とする。

萬代島 桃園の桂樹の向隣共アシナガアリカ、轉升的苦痛

生御子アリハニモアリ。又福島通則は一朝一夕其差勢力を甚多く失へば危

険人間であり、従事を喜んで仕事は極めて運営が順調に進むべき事である。

おま (タレス吉井)

波六郎記付 | おま吉井 | おま吉井 | おま吉井 | おま吉井 | おま吉井 |

大いに現在の健在で行くと四百四十餘年後、力完全にアラサルのアリハ運営に於

アーリーが今一律に解禁する事で問題が生じ、在米の活用法。

モロ吉丸、此の問題は大抵叶う。東洋一日後早速会合にてBC級会員付属機

の解決を得たと思ふが、要は年次会合にて決めてある。

(二月三十日)

モロ吉丸、前後機会の問題である。前回信の如き先刻の所で書いた所の方、

おもむね人間の問題ではある。機会は捷速問題の國會開幕、又は國体

もあり、捷速は協議事項とする。したがつて、其後約一ヶ月の間は、ガガニムとある

ことなく、何事も出来ない。保護員会の要務等は、主として機会にて取扱ふ。

毛石臺

之は郭の向詫をあると申すが、うかがひ十日間にさへひる。

毛石臺

今即答を求めるにひばないが、車まで運搬金はとて上手に運営

運営する。

毛石臺

運搬費金はやこと力道者などとはまほひが、運事者もおほき

運営する。

運送方法を以て行かねばならぬが、之は車を用ひしめアスラーズは

ルートンと御打合致る。

(三時五十五分)

以下ロードランとアスレチックには、おもに会話を終了した。

朝の例会は午後から午後半位まで開催され、太陽の昇る間に午後を終

午後半位に午後から午後半位まで開催され、午後半位に午後を終

行すと午後半位まで開催され、午後半位に午後を終

午後半位、午後半位まで開催され、午後半位に午後を終

午後半位まで開催され、午後半位に午後を終

午後半位まで開催され、午後半位に午後を終

耳もへた。他面半導体の大臣が、電気通信省と連絡取らば、その事務所に  
ある大蔵省の官吏は必ず、一回郵便局に因縁を持ちあひながら、或は不満を抱いて  
日本郵政本部に向うて、さうが、又書類の傍を落としてゐる所であると申すのである。

外務大臣 テイロニ國務次官補 会談録

極交

日時  
三十三年九月十二日午前十時半分—午後一時十五分

場所  
國務省五一〇〇 N.S 星座

会談出席者

日本側 藤山大臣、朝海大使、森木井局長、

東郷安全保障課長、安川參事官、

島内參事官、吉良書記官

米側 Thomas Coughlan

財務次官補 Marshall Smith 國務

Raymond Morgan U.S.A 极交部長、

マクダガル駐日大使 Gardner Palmer

極東支那事務官 H. H. 東北支那局長、

補充

在外公館

George Springsteen 田務至清商局

Lewis Gluck トムソン日本支清相商社

Owen Zunckell 田務至清社

新規

I' パクチ清商

II 丹共の成日清貿易

III 高橋の価格社

IV カニヤ清算

V 日米通商の關係

六月の事

モロコシ官場

(而單ある接觸のうち) 美味大臣の方からお詫を承  
りるし

味山大臣

既に傳承知り通り 日本は雑料を輸入し製造して輸  
出する形で貿易に依存してゐる國もあり、輸出の  
権利が最も重要な事である。従うして対米輸  
出、対英米圓輸出につきはあくまで申上する所とし  
て先ず東南アジアからお詫する。

日本ヒーとは対中共貿易につき困難がある以上  
東南アジア諸國との貿易は特に重視しているが、この東  
南アジア地域では資金の不足があり購買力乏しい。  
又ウクルカヒヒーは(支那)の地域に対する中共の異常進歩

を重視してゐる。

翁仁地主の手から地域の巡回は、区域開発の  
輪廻は本当にあります。これら地域の整備や健全な  
開拓するため、電気の拡張にとどけた頭もまた需要ある  
事あります。その意味で此の地域を確実に充実する  
事あります。昨年春、内閣がアシナ開拓基金を提案  
したのもその方である。

日本としては現状の日本の技術水準はもうすぐ可れぬ。  
東南アジアの国情用意は、大きな協力がますます必要です。  
内閣はこの内閣開拓基金、財政上に困難あるのである。  
財政上の困難をうなづく、開拓基金の支給もその一  
つであるが、<sup>南</sup>アシナ開拓は本当に計画的であります。また  
既に開拓を進める各開拓地は、必ず計画通りに足  
りるといふは確実である。

其處で何が東南アジアの主導権を握りて存在出来ば  
必ずそのことは既に、岸總理が当地を訪問し  
た時水系がしも著つてゐる。

岸總理の提案は一つアドミラルを出したものとあ  
れどそのやさすり形で岸總理へ行くものとは必ずしも異な  
りか何うかう形で當初に向うものとすれば必ずしも岸  
總理と同様するものであくまでも岸總理は修正され  
32してモニタ考えり都合も發展して現するおうは  
好むしに思ひ我あると考える。

日本のうし見てりと、ラテンアメリカの地圖の開発計畫、  
中近東と同样計画乃至はモントニーの政治は自らのオニ  
世銀安樂等、美國の東方も最近は大部、並々多くて  
いるや思ひあれど如何。これらヒの間を以てありと東南

アリケ用金の貸し出しを主とする銀行の如きは多くある  
りる。

### テイロード務改官銀

支本事務の地元の開発銀行に属する支本の發展が

止む所たる。

既往にありては基本のお考方は、少くら河山銀行  
横濱銀行等も利用する資金には限らずあるので  
あるから、大数の横濱銀行の方より、支本を開設する  
即ち大世界銀行、输出入銀行、開發借款基金等  
の資金の有効的利用を考えるへまでもある。これが上に引  
かれて創立された事態と混亂させ複雑化する  
は追いつかれて、地域の開發銀行の創造には  
原則として及ぼしておる。現在にありともうの考方には

立派リナリヨリ無シテから、特別の場合にはヨリ種地  
地雷の機関ヲ必要せしも認められねばあらうべ  
即ちテ、ある特定の地域ニテ、種地雷の機関と  
持ち立ツヒテ強い政治的必要性のある場合、  
えは中南米諸國にありテ、五十年來の歴史があり  
尚且アリテ、モニカラ各國の一致した事務セヤ  
ナニヤ。中近東も幾カナリモ化によリテ然故  
アラブ・アラビアの小石を希望してより、因連事務  
總長ハマーリコールドも近に協力してリス。アリシ  
ハ地域ニテアリモ機関ヲ認ムテナリテナリテ、半圓  
ルニモ機関ヲ考へる。モニモ米國がナリヨリ日本  
オニモアリセ、ローンを提供する事の方にはナリテ、  
アラブ・アラビアニテモ、ナリヨリ

上に述べた米国の一へイリテラルが支持 (support) せやうにしなくてはあく、井戸へいり場合の如くハーフテラルが支持を行ふも爲ほレマス。

東南アリア地威につゝも之上で全く様の事かが適用されるのである。即ち、東南アリの諸國が日本と連絡を保つてゐれば、米国の一へイリテラルが支持する力であると見て取れる。

唯、これゝ相手方を指掲せたり、又は、東南アリの諸國が支持するにつけば、日本もその御の御の(real interest) と見て取れるが、他の諸國は未だかかる地域關係基金の設立はお嘗あくもし3タリハ支持の希望してゐる所に見入る。

3。或いは右東南ア端の島には米國が行至地図の  
方面を構想に反対してそのうちのものがわすれず、もし米國の能る所  
攻めで東南ア諸國をうづかみを奪えどもいふことあるは  
英國の一毛もあからしてやがてゐる。たゞこの場合も英國が先  
に立つてやる。ナサニエル (Take a road) などと書ひます。  
く、又ハイドランタリーリードオナル (オカルト) (magazine)  
といふ意味であります。地域的範囲は作らざりぬかと設  
全は協定するやうなはず。P.S. たとへてうるう清つた手  
シネマから映画(映画)といふと申します。

米國 (United States) は東南ア地方におけるその種構想の発  
展上からは大きな同情をもつて見守つて行つてゐるが、  
決してイニシアティヴをとるといつてはありえぬが、即ち  
シナは優勢的 (superior) であることを上げる。

すあやし、島津藩の少尉と要望し、年貢をも  
きりで手をおりしこ。さめうる諸國からおもてあがくさむる  
場へには、半国にて協力するが、うかれにしてもウードす  
ることはできまい。

次にヨーロッパ構想そのもの。日本は、ローヌ近くの大統領と  
財務長官との間の輸送支援に干渉して、ヨーロッパ諸  
機関の資金を世界からの通用券に替わらせる。また、業  
界各國の協力が大需要であり、ヨーロッパ諸國等も協力  
中締結する。ヨーロッパ諸国による資金供給がこの形で世界の附隨  
諸機関と一緒に認められると、ヨーロッパ諸機関は、ヨーロッパ諸機関の附隨  
以上二点にしても、半国がハイラティラルの援助計画を推  
進してゆく方針によるうの変更はない。もう少し了解ある。

東南アジアの開發は、英國によっては何時からも  
日本が協力する形態がある。例えは、印度の鉄銅鉱石  
の開拓は、日本例であり、更にかかる計画が提案される  
ことを察する。既に實施されたも、英國の半島植民  
地では、技術的にも、日本が東南アジアにおいて技術  
的にも、貢献的（Technically and financially）

大きな貢献を一つの英國政府によっても示す  
事が出来た。今後とも、開拓の実施  
に協力してゆきたい。

半島においては、終戦後は、地域の開拓には多大の研究  
をしてきた。

（半島中の供給が、開拓や軍事上、内訌は絶頂の  
後西地域開拓には

開拓計畫を実施する技術的・的能力を改善し強化する二点である。後述地盤における矢張り能力を發揮させる。

この面で日本政府として如何考へるか承知しる。  
この面から研究は勿論の乃至は地盤の開拓計畫の遂行に役立つものと想われる。

### 第三 大臣

東南アフリカの軍事能力の向上は極めて重要である  
日本としても技術者、軍令官に人掛けているが、これによれば  
西の事実である。然しながら今東南アフリカ方面の問題  
は、待つておける性質のものと見受けられる。

日本でも技術協力をしておるが、例えば、滅核技術を教  
えると工場の設置を改進する、また開拓が立ち起るか、

そんには資本の必要がある。又、輸入は、パリナチナル銀行  
の手取りを伴ふ。そのうち出来た電気の配電工場を作  
り、それがセーラー方面に発展する。あるセニエモ又金の足り  
てアムロードが起る。ガス料金は九〇〇万弗の限界で停  
止作成の上、日本へ輸送でやるが、その金額が成る。そのま  
で、港と埠頭と事務室の建設金、アーチドリームにかかると  
の出資があり、セイシヤウタク等のラモカロの借款の  
強のあつたのも右の手取事情に甚因する。

半國改修の方針が、お詫び城から要求のあつて  
審査を受ける。アーチドリームは、方針にてこれを通過する。そ  
の判決は、車両アシニア端末と混合する根據があり  
る。實は車両端末の路子イントラシニアに行つた時、  
スパントリ外務大臣や会い、開港園の外務大臣。

相談してみるとソラ族ではだか、英國の政策から  
ぬ石のことを行はりかつたと筆もあら

開発基金と運送行のととを、例えばヘリコプター  
の借入の要請であつてもモーリタニアと金額を出し  
て次にも行ひぬ。そつたまでも開拓資金の貯蓄を求め  
たのが、時代遅れはと保留ぢていろカリオアロツカ日  
本が西す金と日本先でヨーロッパに支拂ひた  
若しアシタモイニニアティヴをヒツカ  
カリオアロツカの資金の支拂はに因する今之様子と  
セ念頭に置りてせりつて勘察してやうる  
カリオアリーラ金庫の附子ノサム、隣木ノサム  
非金持せふねらがヨーロッパに取上げられるが見透さ  
風うり氣

→ テイカン口務次官  
 長官事務官  
 技術者の養成等についての申請を收め  
 てある。これは専門性の高い技術者等の養成  
 がたるものである。これは専門性の高い技術者等の養成  
 がたるものである。専門性の高い技術者等の養成  
 がたのものは他の地域よりも多く數も大しく又計画も不備  
 である。

米国では本の技術面のうちより財政金融面にも  
 大きな力がかかるものあり、例えばフライブルクに対する  
 貸出人銀行から五〇〇万ドル、専門教育基金から  
 五〇〇万ドル出すことをうなづく。

ベルリンセイシ、ペキスタン、ベトナム、日本等に  
 ては、専門性の日本側と協議する用意がある。在学す  
 る大学院生、ICA、専門教育基金等にまつわる事務も  
 ある。

## Q The World Bank (International Development Association)

ナラシニセナシモ思ひ。其の代にはソラ（空氣）を  
ナラシニセナシモ思ひ。ナラスニカク一の空氣を了後世飯  
等と協調する事とある。

### 蘇山大院

ナリエトナリ此傳は今故は少しありえども間既てある。  
某日半世には御印ヲ予せざるがリオアア半世は  
ナラシニセナシモ思ひ。其牛は對外的には既  
然支れず相の國より國ありて本村ナシカドリ也内分  
口も向取小ある。

### ナロシノ務政大臣

ナリエトナリの件がそれほどの解説ヲ予せあらそり  
とかを結ケニセト無有可少り。

### 蘇山大臣

日本が易田貿易につけては、日本政府の事情による判  
つてゐる。日本と車両アリの車両の競争の中其の  
もの本記述があり、並に米加、車両アリの車両改修  
等に於ける伸縮する必要のあることを了解して納入  
せり。廿五年に日本でもオーダリースにて車両アリ  
にて運営努力する旨申し述べた。

### アリス口筋改修

東南アリ地域開拓問題につけて付言した。今後東南  
諸国と結合を目的とする競争を免れず、半側の方針  
があらむと大抵免れの渡渉(アリス)を(アリス)の  
アリスであるからこれを解消する所をアリスとアリス  
了解(further understanding)ができるところであ  
印象已れ之に(アリス)である。

英國のアーヴィングは、歴史の歴史書に於て、アーヴィングは、  
ヨーロッパの刀の歴史を亂世を避けるための日である。勿  
かりアーヴィングは、英國の歴史を元々アーヴィングの英國  
の歴史に拘泥する。今年上半期の英國の歴史から、年全期  
に渡り、十八世紀も含めて、ヨーロッパは、英國の歴史と  
ヨーロッパの歴史を並んで、互いの影響を及ぼす。  
ヨーロッパは、後四年間ヨーロッパの歴史が、ヨーロッパ  
の歴史との統合となる。しかし、日本は、英國と並んで  
ヨーロッパとしてヨーロッパの歴史と、ヨーロッパの歴史の統合  
が日本では、渋滞にさしかかって、遅延する。これは、英國の  
ヨーロッパでは、朝向方使の日本との統合が、一歩遅れる。  
大日本帝国は、アーヴィングとしてアーヴィングとしている。  
ヨーロッパでは、ヨーロッパの歴史が、ヨーロッパの歴史と

持つも二三の日をの方の起りで非止節にあしくすいと  
いふ。アリス博士も筆者も筆者もといふ東洋の商人商業  
会議所や当時の米入産業家は日々の往来界に  
就て友好的であるが、これら規制は然等の善き

(Good) (Good) (Good)  
種種の手本をもつておらうともと思ふ。ま  
たの血筋のものは何處か日本支那の開拓も併らめ  
たりとあるからさう日本政府も一々簡便  
に取計らえるとは協力して能し。ののこの内閣は大  
臣は馬鹿ばかりであるうううのしのびへあ爲にする。

更に今一つ序ひ難難ひあるが、民向地主博士につ  
いては、先例としてはずして置く文ナリ農業上は  
アーヴィングの事例が、ニキトサル(英國の木暮御内侍)の事例  
大體から  
アーヴィングの事例が、ニキトサル(英國の木暮御内侍)の事例

蘇山大臣

余れも歸國後研究いたすべし。

最初に、民間借款につけて從事棉花借款事並側の  
協力をアリ一計ト申せり。今後も此を起すと思ふ  
出づて、この間桂を施行の上當取處爲り矣。

例之は借款能力増強のため東洋方面向の然  
遂改善計画亦とかほへど。

アーロン

今ある件のうち件は、民間金融機関の問題であるが、  
政府とその手でディスカレツチする何らの理由はちくま  
3種類に分ける協力するつもりである。

アーロン

アーノ

年々アメ横で本格的洋食が出来る所が増えて  
少しずつ良店に集中してしまった。

### 新山大臣

ガリオアドンの普及した後も、他の洋食店  
長官に朝食一直到るとして差し支えなかった。洋食半  
=及ぶ三五つと何が取れるだけあります。

アーノ

特徴があり、洋服の手 = ハンドル(洋服の傳承方式)に  
ついて、米国 ~~は~~ は、洋服の傳承方式に  
加え、洋服の構造・構成の手 = ハンドル(洋服の傳承方式)には  
有効である。これは、洋服の構造・構成の手 = ハンドル(洋服の傳承方式)  
を含むが、洋服の構造・構成の手 = ハンドル(洋服の傳承方式)。

極秘

アメリカ局  
政才四二九五号

昭和三十三年九月十五日

在米

特命全權大使 朝海浩一郎

外務大臣臨時代理

内閣總理大臣 岸信介致

藤山ダレス会談録送付の件

九月十二日、藤山大臣ダレス國務長官並びに同大臣  
ディロン次官会談録を手交し、二部別添のとおり送付す  
る。

右会談録の取扱につきは、特に申留意願いたい。

在外公館

アメリカ局  
總務參事官

アメリカ局  
北米課長

別紙

支收  
133.9.19

46

北米  
3431

記帳済

九月十三日摩太尼タレス國務大臣ニシテ命

直

日本元治十三年九月十三日午後一五時二十分

訪問務長官會議

出席者 日本側 摩太尼 軍事大臣 森宗作 副參軍官 十川

辰重元 參軍官 岩内辰重元 参謀半佐長

米國側 カンバ國務長官 マクナサ大使 ハーベートン國務次官

補 スピード國務次官 ピエラ薩軍參謀副長

ランシント國務長官 ハンス副國務次官補 モー

ガンダニエル委員 ハンス駐軍司令官長 スレジ同

局員 マーティン同島日本總長 ハウ國務次官參謀副長

日本側

2

國事大臣　不善問題に於ては今朝ハハハニ次第とお法へじから後刻御聽取預ひ  
矣。尙かアヒト御ては未幸事にはハナハタハ黙復が侍くこと御かう其の後外文  
書不記アハアハスヒテ又其件は専乎國事の事也國事ハ一向起じあへぬハシ  
國事が裏表せぬハ事ハ専乎國事ハ専乎國事ハ専乎國事ハ専乎國事ハ  
よ御聽付願矣。

卷之三

アホニヤー(車)と申すが、感心の力が違うのである。而してアホニヤーは、何と親切

中國には多くの民族があり從而中華民族たる意識國であると云

子文ナリ日本では感度ある。保守派+一般派+共産主義者反対を有す

至中國人に対する日本は感度ある。日本が政治上に干渉する

おもふことの事実を中國に伝へる事が多かった。

政府は中華民族の内には不満足の感度を堅持してゐるが、舊指紋文化

の影響を進歩的民族は國民感度の洋である。政府は貿易戦争を削

減の下に進む事だ。小説政府と文章の外交問題を扱う行はる

後、猶豫引揚事付後、名力好意の下、西郷が、之を手許に持つて、西郷の

其後國人皆以爲子房之計，故其後人多稱其名。其後人多稱其名。

切がちが、私の定期には、之は九月の満年であるが重な問題であり、丁度

（本題）の上に、前半と同様である。斯くて日本は向う諸子の爲めに貢獻

英國の立場から見ると、米國が日本に對する感を持て努力する様子  
は、上記の事態の終局の如きは、甲子の日露戦争の文虎の如きが  
多く、英國も餘り、日本を國として認めある。例へば、通商、通航、商業、人事  
の流動等である。

日本は國の眞正として、英國と協力し、共産主義に対する抗行を行つた。米國の政  
府は、この事態を認めたが、その結果として、日本は、英國の  
中立政策に対する尊重の意を示す。又、米國の

の事実の如きは、一見簡略體である。但が文章の本筋のは、固有の

如夢の如きと御満足だ。

乞不景元 二國間の争ひ協力關係がある事では、正に海陸両方面へ、帝國の

手の内は、即ちある。先づ、陸路の主上を、人臣の連れて、敵に攻め入る事

の事無事の如きは、古事記の精神性を

他の個人の個性を尊重し、思想の自由を許す事より、人間を力と畢竟の

個人と個人の個性を尊重する事より、更に個人の個性の尊重の義の

如く被試者一人に實を物と見做さる所は皆。其處に義は精神的なり  
事務的而後之の故意を擇。然る處即ち体制に據り得立たぬ事也  
持て立つが故に其の如き、我々は之を強化せんとする事も  
立毛強化するとかあるはばなら。然るゝ其處に義が在在する事更に否  
立し得る。併之又は deal して立ばねば。然るは我々力を發揮し  
つゝ強化自身の利益を争ふ事ある事からして此が能く、其の如きにも我々は  
其處に義を施す事は出來ざる事なり。

英國は一九一七年の十月革命と並んで同之連を軍事上はかくさん。ニミツイ連合國も  
時、英國は義理の約束と期待とを擱て承認したが、後から筋では  
約束と期待とをばかた。即ち破壊活動をやめにせんとは大きな約  
束である。又不戦なるに當るは必ずしもが、當時孫東洋に高めたのは日本  
ヲ独立を尊制してゐるが、期待であった。且つ破壊活動をやめにせん  
約束は果たさず、又不戦説も終り一月後伊の進出に伴ひ、連がこれを抑制  
するに徹底したが、期待は完全切れた。

某種政治體が、うつて一中華民國に生ずる事に付するを得なか。自ら本邦

政府は中華民國の意圖は人知れざりて categorically に主張する。

矣。中華民國は極めて独立、制憲、共和を敵視す。若毛洋蔵は「吾等

之等の思想は於根本的觀點に反する」事。民進社説は「吾等文才

アレスティナガ上るのみならず、革傳江哲の努力、力及んじ革傳は各國久居する

破壊活動の手先となる。帝國に革傳が居るが故に諸國には邊

かに多大の且其間領土有れば革傳がたり、若し中華の國が之を組織化

民族が本邦現在改税のことを重大な脅威としている。又本邦國連に代  
表されると日本國連の將事は jeopardize する。海運の問題見れば  
日本が一握る。海運は振替税を濫用するから英國、又ハジカラ事件の例に  
見えて換金を全く侮蔑してゐる。一九四五年に連合手を携へて戦争を開始  
したのである。今一つ思ひ出すのは自衛國連の機関を設  
けた方がよかることである。振替税を濫用し換金を侮蔑する連合を  
認可する連合が「日本國連」を廢止する代には、斯くては米國

日本が敵本拠地の内陸部に進出する事で、日本軍は進撃した。

アーヴィングは、敵の本拠地を攻撃する為に、敵の本拠地を奪取し

た。日本は、敵の本拠地を奪取する為に、敵の本拠地を奪取した。

アーヴィング。

日本は、敵の本拠地を奪取する為に、敵の本拠地を奪取した。

アーヴィングは、敵の本拠地を奪取する為に、敵の本拠地を奪取した。

アーヴィングは、敵の本拠地を奪取する為に、敵の本拠地を奪取した。

事の説明はあらへる。この中井の deal は實質的問題に限り、他のの

利益にはなるべく限界を設け、之を強化せざる限界に於ける手筋を示す。

米國は自らアーヴィングに甚だ其の中共との連絡をもつてゐた。中共不満の英國が

ソ連蘇聯との國交を断ち、現に米國と連絡を取る所と眞多美である。

米國は conciliation の眞地を、又意図あると認めてハリスはこれを同意

した。即ち共産國の眞理は、苏联蘇聯を得てソ連蘇聯から流れてゐる事

である。即ちソ連蘇聯の眞理は、ソ連蘇聯にて改めてあるのである。

の日本は從事するところ。

日本が世界中に共と連携し世界中の國に於ける開拓と連携と  
接觸の手が伸びる所の開拓が進む。中國には「開拓」と連携と  
接觸の手が伸びる所の開拓が進む。並に世界の deal  
の開拓には今世上で最も大きな利益ある所の開拓が進む  
「開拓」の手が伸びる。中共の本筋は有利な手、無利害手が混在する。  
から危険である。眞島の開拓は日本がより多くは世界のためだ國に元々  
ある事である。

「開拓」の眞面目であると思ふ。

大臣の御質問あると云ふ事でありますか。Cross examination はありますか。

いえ。

株式会社

共産主義は社會主義的であることは同意見です。そこから

進化する方針があるが、日本は社會主義的傾向は微す。一國志士の如きが、國務省

院は共産主義は進んで、社會主義向上すれば共産主義。連の平民生活が向上す

れば、共産主義は内訌から強化する事だ。又共産主義は其の意を闇かし

めに自由諸子風を吹かして、社会主義化の方法をとる。同一意見はいかがおき

毛義之危亡江濱。子休之子國色擇丁之子方有子也。

元々長毛の義と deal する 基本的な 態度は 人向の本性に求めるところが多

飞鸟。史上如何好。建御也。但。而。其。物。皆。乃。精。神。的。抵。抗。以。之。終。之。在。

上乞長久。永久之隸屬也。此之謂也。是以之為能。故其子孫多助也。

乙行かば木子はあらわす。」  
（「おひことおひこ」の序文）

先づ世界の上にて独裁者の地位をあらん様にしてゐる。元したつは

スクリン排撃魔術をスクリンは國內競技批判されない地位に上る

じまへんじかく。國の政治的地理が向こうと其の被載者。國內の地理が  
筆固くはから、之を抑へば牛はほうな。

政治上底に踏み出されく國民は自由書のことを知る事とてあ。大體

餘は失敗の不運特別機会にて open society を造成せしむれ

洋ひがれんが、之が需要であ。共産主義者等は open society の自ら

に持す危険をよし乍らいふから、之に同調せしむれば甚しきをかし

る。米國はソ連より同一種の流派を好んでいたが、皆の重は技術

の傳説を獲るは勿論なんや。スオーツ等付いて来たが、轉じて心に

の日本流は広いとまみの。蓋し彼等は、本邦、ハンガリー、アラブへ北洋

を南洋へ北上するも南洋へと流れる事に共産國から日本語

と云ふ流りである。麻を園すに急で事。昔度主義者若が竟

に庄屋の技術傳授の入年や廣泛通を自任する事多矣。

摩鹿瓦 著来のは考究に余り初通仕合。米國紙中甚色承認しない

考究は少く、西欧の洋服と並んで承認し、佛白事より承認

加

進の方向より考究の方を現すに存する次第である。元を如何に観るか。

久ス上長元（以下括弧内オフレコード）（何の圖ひと身の政治は力士事と

何が何へことをやうとすゝむものか、或く経験すると出来ぬことと云

来る事と命を失ふ事とが多い。新潟南では岩瀬豊野内閣が中央承認

を掲げて、これが其の後延びて、と様である。中田市内閣井原周

井原周内閣井原周内閣井原周内閣井原周内閣井原周内閣井原周内閣

見外傳書構は力士は承認にあつて、宣弟の伊良を勘定しておつゝが

さう簡単に行かぬことを理解してと選す。英國は厭惡したものが簡單  
向半身から手を離さぬうちに厚い耐えぬはなかれし承認  
に従うる利益を得て居る。若やもせば不承認で行くべ  
西。自分の國には以上の如くである。) (地圖三十九)

海王 日本は現在不承認を堅持してゐるが、日本諸島内に例へば佛  
等の承認は無事あると國の領土は大きくなり其の割合  
しては困ります。其の意味で申上する事は多からぬ。これは自然が

「前回の様な醫學を得られてゐる。かくはんがうとうと云ふた事に附す。

タムシヤウル、御だまつゆる。又加原院には先般大猩々と共にアガの

萬能の問題を解いた。加原院が萬能問題を研究して居ることは事實で

又理論的である。これをどうやうと信ずる理由はない。

唐人曰、中國は中古不承認主義を堅持して西洋萬能問題の解

決を國外に譲り去り、如何なる解決方法も考へて居ない。

か。アラム今度の見通は中国の立場を理解する上に大いに役立つ

高麗の事は解説の形は如何なるものかと尋ねたが、又それが控訴院

~~被告は子連(子連)の事件を如何なるものか~~

ケレス量ル ハルシ一會は市は市は林施(ハルシ)ハルシの事件此事件同が水を

接続する事ある。先日本院(九月四日)のリーリーにて方の向の

志明及武士連の犯事スルトモドクハ後再開(ハルシ)ル事、其時約

提罪ハ被(ハ)は國總理(ハ)事(ハ)本院(ハ)ハ(ハ)之(ハ)本院(ハ)本院(ハ)

禮(ハ)事(ハ)王大臣(ハ)事(ハ)本院(ハ)開(ハ)一得(ハ)レハシナ七使

英國之電影，其製造者，多為英國人也。故英國之電影，實為英國之電影。

and the other than neglect and negligence the merits of the case ~~will~~

武力行儀は裏と前と云ふ。

本居宣長 平移的解説を圓了後元は、據るゝは重複也。一は不義也の

オランダ 御直向の意味から之解はる。現に「ほん様的」は「本格的」とい  
オランダ

「この政権力ある事度で、双方の事度上の機能は持つてゐる。中華は朝鮮

や朝鮮に於て實力行使する事度上の機能を持てない。米國は朝鮮

以前國事の名義で中華と交渉したい又中華に向む問題は一九四九年

軍事理事會にて上程されど、

オランダ classification が速立たぬのは、恐る瘧々の本土に對する

例だ。持てども、瘧々の傳染の中國と日本が何處か連絡する

(2) 14 Aug 1911  
Takao

正午

タムラの事務所にて、馬鹿の如きの事務官が金子の馬鹿の如きの事務官

が二つ並んで居て、その間の事務官が金子の馬鹿の如きの事務官

が二つ並んで居て、その間の事務官が金子の馬鹿の如きの事務官

が二つ並んで居て、その間の事務官が金子の馬鹿の如きの事務官

輪椅に乗りこなす力も、今度は全く違っていた。

書之。書之之後又翻之研磨之使成墨色之濃黑。凡此皆法

かうまで行方不明の國連代表は尋ねてゐた。之は大半が間違ひで、かく、米國が子座

「我喜歡你，連給一隻蝴蝶都沒了。」

卷之三十一

和。士農工商中國傳統的階級已經在西方的侵入下被瓦解。

唯退院後アーティストの仕事である。

日本軍は、是非手始めに解決力を持たせる事を希望す。今後何事か一報を取る。

日本は是が如き方。又年來の経験から見て日本は文書力を有する。

韓國問題は一時的である。日本軍は同様に日本陸軍の内にあらざる事無く行なつた。日本側は該意を盡してやうとするが、先づ外國系は施設まである。

中國、側面協力は多くてある。但し之は能力日本軍の爲め解体一

本の如きが、今もさまで行なはれ一事實が十幾えて置いた或ひ者も。但しの

中華人民共和国はスティルタートであり、彼方は中國内に任李ラシノ問題を續

國連に據行まいとする所である。國連に出し得る問題の如きやは研究を

要するも先づ和平は主な目的を有する。事態の發展があくまでも文相

が決する。自己の解釈又努力するが、今は以上の事態が如何に、何乞

當て。

アーチス長官　事件はパンチラフリターオも之現状に解消を求めてゐる。

あとの事務は英國と見えてゐる。英國は今迄御手傍へ努力してい

るが、何處で、或はどこで、輸入は更に英國が日本を攻撃する

七二〇四年はみかとのサスペンションを持っています。米國は一九年に建造の

新ヘリコプター。轉じてとはも御存じである。

左瓦  
ムクノロードに亘り、不障碍で日本橋方面へ向ひ、右岸及左岸に來

て橋を構築して、今度は日本橋は日暮橋は、渋谷川大橋の事ばよ。

松原園地は、隣接する河原町から、中長谷が区に多忙にて貢

童ひ時を割かれて、これを年にしてます。日本橋は、後化の童ひ時

伊予由来の地で、本源は江戸の難波と、難波と満足の事ある。

今後、時局が更に悪化すれば又本邦はソ連と協力すべし。又自ら

は、一旦多種の法律をすくらん、並に其が未だ許されぬ(國憲)の問題や、角の問題等は勿論あるが又が活用せよ。

タスカル(太國)にて協力を得るには、専門法会議の日本化を政策を進めて行かねばならぬ。既に博士千川氏が其を進めてゐるが、

米國は中央に本拠地(東京)を有する。日本西子の利益がある事である。

希望し、日本は basic policy alteration のはるかに進むべし。本邦は

bitter and imperceptible enemy to meet us here. But it is  
 力を以て行き得る所力が極めて重要です。中央及び東は特に米國の

四年半から追拂するに日本と之のであるから、日本西國は  
 Common Stake 12 May 1946.

今度の会議は以前の本院議院議案の基礎之上に有益な基礎を定め  
 るものである。今後 日本西方面を通じ更に前进するに力が要ると思  
 う。米國側の方とは安全保障問題や政治問題に關し

rigorous 12 推進する所存である。

貴大臣がお得意又方れを取る事無期待する。少手力不足は國運に  
於ての肩の刻下の問題付にてお手を貸す。御奉行を重ねて請  
す。今朝の会議は日本領事、在日洋服販賣の件と日本諸子会社の  
為めに着手し得るものとあると想ふ。  
(宣傳二年)